

《会議・委員会等報告書》

報告者：柳井 広之

報告区分：部内

会議等名称：平成27年度第10回岡山大学医療系部局臨床研究審査専門委員会

開催日時：平成28年1月19日（火） 16時00分～17時00分

開催場所：医学部中会議室（医学部管理棟3階）

出席者：14名（欠席者） 杭瀬委員、大塚委員、三村委員、桐田委員、近藤委員、津田委員、芳井委員

議事内容：

(1) ミニレクチャー「インフォームドコンセントの方法」

樋之津教授から「インフォームドコンセントの方法」についてミニレクチャーが行われた。

また、樋之津教授からオプトアウトのための情報公開文書を倫理委員会のホームページで公開することについて説明があり、承認された。

(2) 議事要旨（12月15日開催分）の確認について

(3) 膵腫瘍性病変に対するEUSソノプシーCY®を用いた超音波内視鏡ガイド下穿刺吸引生検法（EUS-FNA）における組織採取に関する有用性についての前向き無作為化比較試験

研究責任者：岡山大学病院 助教 加藤 博也

審議の結果、承認された。

(4) 高齢者肺癌患者（75歳以上）における標準縦隔リンパ節郭清と縮小リンパ節郭清の第Ⅲ相試験

研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 教授 三好 新一郎

審議の結果、承認された。

(5) 初発膠芽腫に対する放射線療法併用テモゾロミド、ベパシズマブ療法および増悪または再発後のベパシズマブ継続投与の有効性と安全性を検討する第Ⅱ相臨床試験

研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 教授 伊達 勲

審議の結果、承認された。

(6) 膵神経内分泌腫瘍に対する超音波内視鏡ガイド下エタノール焼灼療法の安全性・有効性の検討：パイロット試験

研究責任者：岡山大学病院 助教 加藤 博也

審議の結果、承認された。

(7) Catheter-Related Blood Stream Infection (CRBSI) に対する中心静脈カテーテルエタノールロック療法（CVC-ELT）プロトコルの策定に関する研究

研究責任者：岡山大学病院 教授 野田 卓男

審議の結果、承認された。

(8) 再発危険因子を有するハイリスクStageⅡ結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験

研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 教授 藤原 俊義

審議の結果、承認された。

(9) RELIEF 疼痛に対する神経刺激治療の長期的有効性を評価する国際共同レジストリ

研究責任者：岡山大学病院 助教 上利 崇

審議の結果、承認された。

